

北海道高等学校学力向上実践事業 授業実践講座 教科指導講座報告

道北ブロック 外国語科

平成29年10月6日
(主管教育局 上川教育局)

平成29年9月19日(火)、北海道旭川北高等学校を会場に、「課題解決に向けた主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)の視点からの授業改善」をテーマに、「道北ブロック外国語科授業実践講座(教科指導講座)」を開催しました。

道北ブロックの各地域から24名の高等学校及び中学校の先生方が参加し、公開授業、アクティブ・ラーニングに係る説明、授業実践スペシャリストによるワークショップを踏まえ、授業改善に向けた協議や意見交換を行いました。本講座の内容等を紹介しますので、先生方の授業改善の参考として御活用いただければと存じます。



教科指導講座の概要

テーマ：「課題解決に向けた主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)の視点からの授業改善」

本講座の概要

公開授業 コミュニケーション英語Ⅰ

北海道旭川北高等学校 都筑 宏海 教諭

「教師とのinteractionや生徒同士の活動を通して、論理的・創造的に考え、積極的にコミュニケーションを図ることを促す授業実践」

- ・「読むこと」及び「聞くこと」を通して、教科書本文の段階的な理解を促すとともに、理解したことを「話すこと」に結び付ける効果的なopen-questionにより表現力の育成を図る統合的な指導の紹介

ワークショップ1

北海道天塩高等学校 黒田 敏未 教諭

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業実践例の紹介

- ・生徒のモチベーションを高める語彙指導、音読指導やスモールステップを意識し、生徒が主体的に表現したくなる様々な表現活動の紹介

ワークショップ2

北海道旭川北高等学校 原口 佑美 教諭

「生徒の意欲を高める効果的な指導と評価等について」

- ・生徒に目標及び目的を明確に示し見通しをもたせることで、生徒の意欲を高めるとともに、主体的な思考を促す授業実践の紹介

○研究協議

- ・公開授業及びアクティブ・ラーニングの視点からの授業改善に係る説明を踏まえた意見交換
- ・ワークショップにおける提言を踏まえた自己(自校)の課題の明確化と、課題解決に向けた具体的な取組についての検討と意見交換

本講座の実施により期待される成果

授業改善の視点の拡大と各校及び自己の課題の明確化
様々な授業実践を参考とした実践的な教科指導力の向上
北海道高等学校学力向上実践事業における研究の充実

教科指導講座の様子

公開授業

都筑教諭（旭川北高校）の公開授業では、本時の目標を「やりとりを通して、積極的にコミュニケーションをとり、それを継続させようとする態度を身に付け、本文の内容を自分なりの言葉でまとめて相手に伝えることができる。」と設定しました。この目標を踏まえ、本文を段階的に理解させる指導の工夫や、生徒の発言を生かして授業を進める手法、本文で学んだ「落胆した気持ちを伝える」「依頼を断る」表現を用いた open-question の工夫など、生徒が自分の考えを英語で表現する力の育成を図る具体的取組を紹介していただきました。



ワークショップ1

黒田教諭（天塩高校）からは、生徒が主体的に学ぶ授業づくりの工夫について提言をしていただきました。英語学習の基礎・基本となる語彙や音読の指導については、生徒を飽きさせない様々な指導のバリエーションを演習形式で紹介するとともに、表現活動については、スモールステップを意識したコミュニケーション活動の具体例や、Zine（自作の小冊子）の作成とそれを用いたプレゼンテーション活動について紹介していただきました。



ワークショップ2

原口教諭（旭川北高校）のワークショップでは、前任校の上富良野高校における小中高連携によるポスター活動、新聞活動の実践を紹介していただきました。また、生徒の主体性を高め、生徒自身が見通しをもって学べるよう、Criteria（評価基準）やReflection（自己評価）の欄を設けたワークシートを活用した実践例を紹介し、明確な目標を生徒の示すことや、目標の達成に向けた授業をデザインすることなど、指導と評価の一体化を通じた生徒の英語力及び思考力の育成について、提言をしていただきました。



教科指導講座の参加者の声

参加者の声

- Criteriaの作成方法やゴールの示し方など、具体的な実践例を示していただき大変参考になりました。
- 授業のマネジメントや評価の大切さについて再確認しました。
- 様々なアクティビティについて知ることができ、大変有益だった。講座で学んだことを参考に、自校にあったアクティビティを実践し、授業改善を進めたいと思います。
- 自分の課題や不足していることについて確認でき、今後の授業改善のモチベーションになりました。
- 中学と高校の共通点と相違点を確認でき、ためになりました。また、基礎的基本的な知識・技能を、中学校で確実に身に付けさせる大切さを改めて実感させられました。（中学校参加者より）

参加者アンケートの結果（一部）

- 紹介した教材や指導方法は、活用できますか
 - ・大いに活用できる 43.6%
 - ・活用できる 56.4%
 - ・あまり活用できない、活用できない 0%
- アクティブ・ラーニングや教材、指導方法の理解は深まりましたか
 - ・大いに深まった 50.0%
 - ・深まった 50.0%
 - ・あまり深まらなかった 0%
- セミナーは授業実践力の向上に役立ちましたか
 - ・大いに役立った 62.5%
 - ・役立った 37.5%
 - ・あまり役立たなかった、役立たなかった 0%

今回のこの報告は、次のウェブページに掲載しております。

<上川教育局ウェブページURL> URL <http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kkk/index.htm>